

高等部1・2年生 生活単元学習

高等部の生活単元学習では、1年生が「私たちが暮らす長崎市」、2年生が「私たちが暮らす長崎県」という単元の中で、自分たちが暮らしている市や県について理解を深め、その特徴や良さを知るための学習を行っています。校外学習では、実際に現地の様子を見たり、現地の方のお話を伺ったりするなど、体験を通して学びを深めていきました。各学年の学習の様子をお知らせします。

1年生「私たちが暮らす長崎市～長崎市の水産業を知ろう～

1年生は「長崎市の水産業を知ろう」というテーマで長崎市の特色である水産・水産加工品について学習しました。校外学習では、中崎水産で長崎伝統のふぐ皮かんぼこ作りを体験しました。初めてかまぼこ作りを体験する生徒たちは、きびなごを手開きしたり、すりこぎですりつぶして作ったりすることがとても新鮮なようで、積極的に体験に参加していました。また、水産業についてのお話やもぎたて新鮮市での見学を通して、改めて長崎県が、水産業が盛んであることに気付くことができました。



2年生「私たちが暮らす長崎県～雲仙市小浜町について調べよう～

2年生は「雲仙市小浜町について知ろう」というテーマで小浜町の特徴について調べました。校外学習では、小浜温泉の熱を利用して塩づくりをされている雲仙エコロ塩製塩所を見学し、小浜町の特色を活用したエコな塩づくりについて理解を深めることができました。見学後は、昼食の小浜ちゃんぽんをおいしくいただき、小浜温泉や足湯に浸かって小浜町の良さを存分に感じることでできた一日になりました。

